

取扱説明書

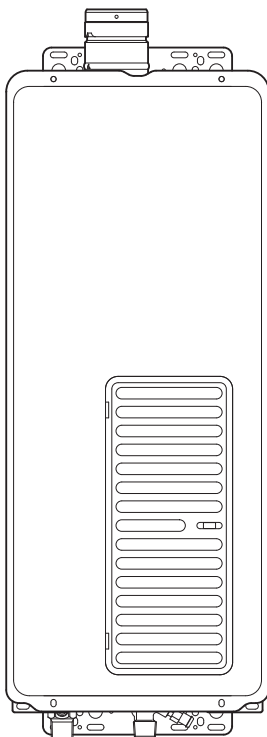
ガス ふ ろ が ま

家庭用

保証書付

品名

RF-111SWF(A)



ご愛用の皆様へ

- このたびはリンナイ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認くださいのうえ、大切に保管してください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、使用方法が分からないときにお読みください。
- この製品は国内専用です。

Rinnai

お使いになる前に



機器の設置場所を確認する

本機器は屋内設置型です。

機器の設置場所を確認し、機器のタイプも確認してください。

1

機器の設置場所を確認する。

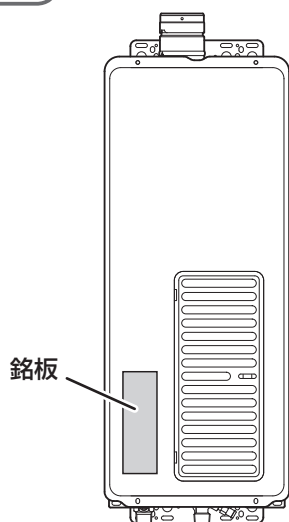
設置場所がわからないときは、機器の設置工事を行った施工店にご確認ください。

2

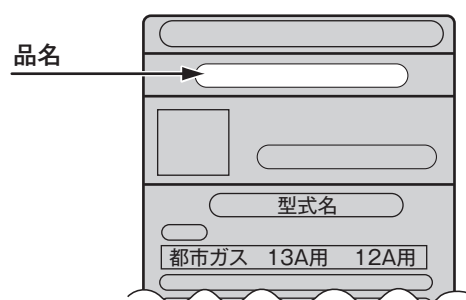
機器の品名を確認し、機器のタイプを確認する。

品名は機器の銘板に記載されています。

銘板の位置



品名の位置



品名が以下と同じであることを確認してください。

お問い合わせの際に必要です。

品名

RF-111SWF(A)

冬期の入浴について

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり（お湯を流せるシャワーが設置されている場合）、浴槽のふたをしないでお湯はりする方法もあります。

もくじ

はじめに

お使いになる前に	1
もくじ	2
安全上のご注意（必ずお守りください）	3
安全上のご注意（設置編）	4
安全上のご注意（使用編）	9
使用上のお願い	10
あんしん点検に関するお願い	14
各部のなまえとはたらき	15

準備してください

初めて使うとき	17
---------------	----

おふろを沸かす

おふろを沸かす	19
おふろをあつくする（おいだき）	21
保温時間を変更する	22

メンテナンス

冬期の凍結による破損予防について	23
長期間使用しないとき	24
日常の点検とお手入れ	25
故障かな？と思ったら	28
故障表示	30
アフターサービスについて	31

仕様

主な仕様	32
------------	----

保証書

保証書	裏表紙
-----------	-----

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

軽 傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

- 絵表示には次のような意味があります。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。	 感電注意	 高温注意	
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	 触れないこと	 分解禁止	 ぬれ手禁止
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。			

異常事態・緊急を要するとき

危険

ガス漏れ時の処置

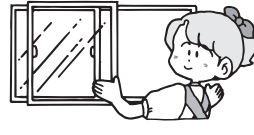


- ただちに使用をやめすべてのガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、もよりのガス事業者（供給業者）へご連絡ください。



ガス栓の例

使用をやめ
すべてのガス栓を閉じる



窓を開ける



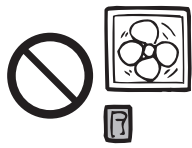
屋外で電話する

ガスがもれて...



- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺で電話を使用しないでください。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。







ガスがもれて...

安全上のご注意 (設置編)

異常事態・緊急を要するとき (つづき)

⚠ 警告

異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには



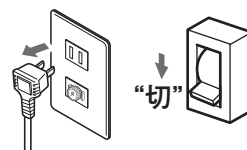
- 機器の異常 (排気筒トップから煙が出るなど)・臭気・異常音・水漏れなどに気付いたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして販売店または当社お客様センターへご連絡ください。
リンナイ (株) お客様センター フリーダイヤル: 0120-054321

1 ガス栓を閉じる。



ガス栓

2 電源プラグを抜く (漏電ブレーカーを「切」にする)。



- 地震・火災など緊急のときも同様に処置してください。
※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…
👉 P3「ガス漏れ時の処置」

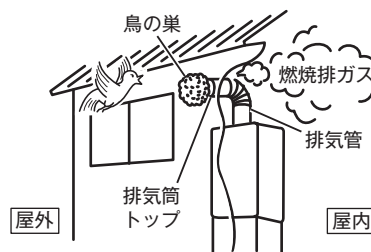
機器の設置状態・機器本体

⚠ 危険

浴室内に設置しない・排気筒の点検必要



- この機器は浴室外設置型です。浴室内に設置しないでください。感電や一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 排気筒が外れていたり、排気筒トップが鳥の巣やスズで詰まっていないかときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。異常に気付いたときはすぐに機器の使用をやめ、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。



使用中換気扇などをまわさない



- 使用中は換気扇やレンジフードなどを回さないでください。一酸化炭素中毒の原因となります。

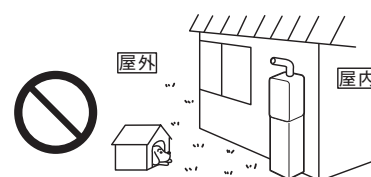


⚠ 警告

屋外に設置しない



- この機器を屋外に設置しないでください。また、排気筒トップは屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。機器に雨水が浸入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。



安全上のご注意（設置編）（つづき）

機器の設置状態・機器本体（つづき）

警告

引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁



- 機器や排気筒、排気筒トップの周囲には、引火しやすいもの（ガソリン・ベンジン・灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。

引火して、火災のおそれがあります。



- 機器や排気筒、排気筒トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



ガスの種類と電源を確認



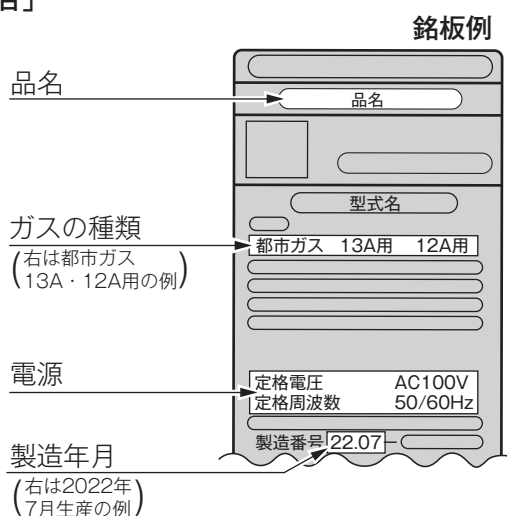
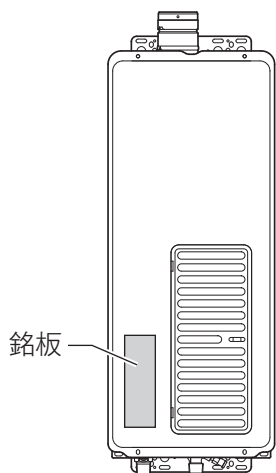
- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼ってあります。

- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。異なるガスや電源で使用すると、異常点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。

不明な点はお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。

移設や移転の場合は、販売店／転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。

👉 P31「転居または機器を移設される場合」



囲い禁止



- 増改築などによって排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。

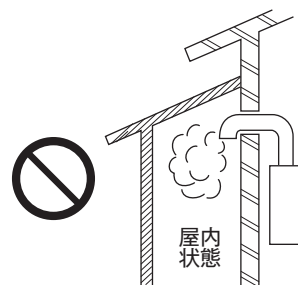
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

排気筒トップがシートで覆われているときは使用しない



- 外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など、シートで排気筒トップを覆うことがあります。このような場合は使用しないでください。

不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



工事は資格必要



- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または施工店に依頼してください。

⚠ 警告

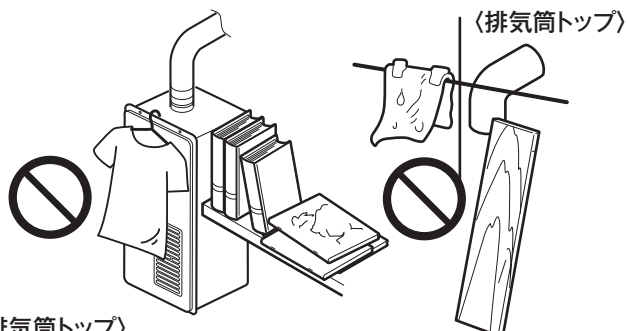
可燃物に注意



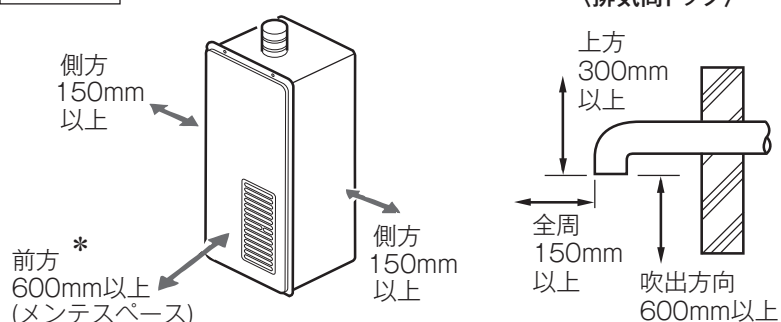
- 機器や排気筒、排気筒トップの周囲には燃えやすいもの(木材、紙、洗濯物)を置かないでください。
火災など、思わぬ事故の原因となります。



- 機器や排気筒トップは、周囲のものとは常に下記の離隔距離を確保してください。



離隔距離



* 点検・修理作業のための空間として、機器本体前方には 60cm 以上の空間が必要になります。

ガスの接続について



- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者へ依頼してください。

改造・分解禁止



- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因となります。また火災の原因になります。

給気フィルターをふさがない

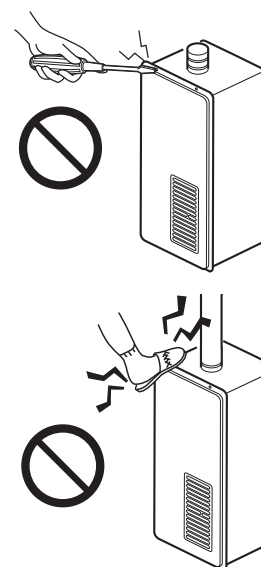


- 機器前面の給気フィルターは物などでふさがないでください。
不完全燃焼の原因となります。

無理な力を加えない



- 機器本体や排気筒、排気筒トップ、ガス管などの付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたり、排気筒を押ししたりしないでください。
けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼の原因となります。



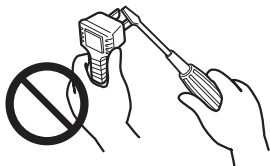
安全上のご注意（設置編）（つづき）

機器の設置状態・機器本体（つづき）

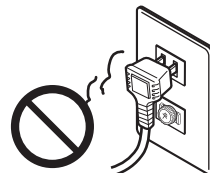
警告

電気事故防止のために

- 電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火のおそれがあります。



- 電源プラグは確実に差し込んでください。差し込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。



- 傷んだ電源プラグ・電源コードは使用しないでください。



- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



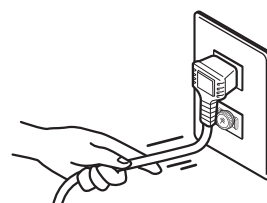
- 電源プラグのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



電源コードを持って引き抜かない



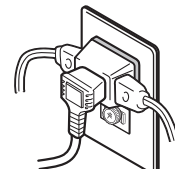
- 電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。コードが断線して発熱・発火の原因となります。



許容電力以上の使用禁止



- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



アースを確認



- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。アースが不完全な場合、機器の故障や漏電による感電のおそれがあります。ご不明な点は、販売店にご相談ください。

外付け装置による遠隔操作は行わない



- スマートフォンやIT 機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないので使用しないでください。

※リモコンのスイッチ付近に取り付け、インターネット通信等を介してスイッチを「入」「切」できる装置。

⚠ 注意

用途について



- おふろ沸かしとおいだき以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。

排気筒や排気筒トップでのやけどに注意



- 使用中、使用直後は排気筒や排気筒トップとその周辺は高温になりますので、さわらないでください。



排気筒トップに指や棒を入れない



- 排気筒トップに指や棒を入れないでください。けがや故障の原因となります。

据置台について

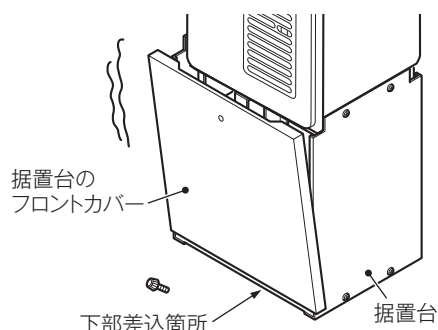


- 据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。

化粧ねじがゆるんだり外れていたり、下部差込箇所が外れてい
るとフロントカバーが外れて思わぬ事故の原因となります。

据置台のフロントカバーの固定については…

🔧 P27「据置台のフロントカバーについて」



つららに注意



- 冬期は特に、排気筒トップの下に立ち入らないでください。積雪時の雪解け水や排気中の水分が凍結して、つららとなって落下し、けがの原因となります。

アンモニアに対するご注意



- アンモニアを発生する物は、機器と同じ部屋に置かないでください。故障の原因となります。
〈アンモニアを発生する可能性がある物の例〉
 - ・ 生ごみ処理機
 - ・ 発酵未完了の有機肥料
 - ・ ペットのトイレ

機器を廃棄する場合（乾電池に関する注意）



- 機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。お客様が処理する場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。

安全上のご注意（使用編）

お風呂を使うとき

警告

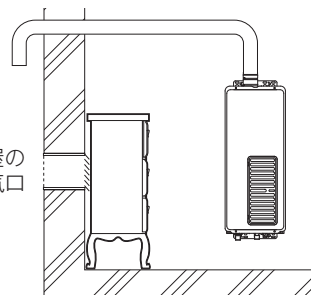
使用中は窓（給気口）を開ける



- 使用中は常に家屋の給気口を確保し、物などでふさがないでください。不完全燃焼の原因となります。



家屋の
給気口



入浴するときはやけどに注意



- 入浴するときは必ず手でお湯の温度を確認してください。浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきまぜてから確認してください。



- おいだきときは循環口（または循環金具）があつくなったり循環口（または循環金具）からあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



使用中の外出・就寝禁止



- お風呂沸かしをしたまま、就寝・外出はしないでください。思わぬ事故の原因となります。

入浴時のご注意



- 浴槽に潜らないでください。思わぬ事故の原因となります。

浴槽のふたに関する注意



- 浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。ふたが外れておぼれたり、やけどをするなど、思わぬ事故の原因となることがあります。

子供に対する注意



- 浴室で遊ばせないでください。お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 浴槽に潜ったりしないように注意してください。思わぬ事故の原因となります。
- 子供を機器の周囲や直下で遊ばせないでください。思わぬ事故の原因となります。



使用上のお願い

異常事態

雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜くか、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグがぬれていないことを確認した上でコンセントにしっかり差し込んでください。



停電時のご注意

- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
 - 冬期など凍結のおそれがある場合は水抜きをしてください。
停電すると凍結予防ヒーターや自動ポンプ運転がはたらかなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。
- 👉 P23「対策－2 水抜きによる方法」

機器の設置状態・機器本体

一般家庭用品です

- 業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

温泉水や地下水や井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合がありますので接続しないでください。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。

燃焼排ガスについて

- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは、排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 増改築などによって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
変色・破損・腐食の原因となります。

日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

積雪時のご注意

- 排気筒トップが雪でふさがれないようにご注意ください。ふさがれそうときには、安全に注意して、除雪してください。雪でふさがれると、故障の原因となります。
- 屋根から落ちた雪が排気筒トップをふさいだり破損するおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。
事故や故障の原因となります。

使用上のお願い (つづき)

機器の設置状態・機器本体 (つづき)

機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または当社お客様センターに連絡し、設置場所を変更してください。
 - ① 機器は水平に（正しい角度で）設置されていますか？
 - ② 排気筒トップは、冷・暖房や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ そうでないと正常な燃焼の妨げになることがあります。
 - ③ 棚の下など落下物の危険のあるところを避けて設置してありますか？
 - ④ カーテンなど燃えやすいものを機器や排気筒から遠ざけていますか？
 - ⑤ メンテナンスできる場所に設置されていますか？ そうでないとメンテナンスをお断りすることがあります。なお、高所作業に必要な足場や作業にかかる費用は、保証期間中であってもお客様のご負担となります。
- ⑥ 排気筒トップは、積雪や屋根から落ちた雪による閉塞の可能性がある場所に設置されていませんか？ 不完全燃焼の原因になります。

増改築時の注意

- 排気筒トップの周囲に塀などを設けると、塀などの形状・大きさ・排気筒トップからの距離によっては機器の正常な燃焼を妨げることがあります。また、機器の前方には点検・修理作業のための空間が必要です。増改築時にはお買い上げの販売店または当社お客様センターへご相談ください。

この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。
この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

海拔 1,000m を超える地域での使用禁止

- この機器は海拔 1,000m まで使用できます。1,000m を超える地域で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

おふろを使うとき

スプレーの使用注意

- おふろ沸かしやおいだきをしているときに機器の近くでシリコーン系スプレーを使わないでください。故障の原因となります。

入浴剤や洗剤などについて

- 硫黄・酸・アルカリ・塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。熱交換器の腐食や故障の原因となります。
異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。
使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤・酸性の浴室用洗剤・塩素系または酸性の消臭剤・塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。
思わぬ事故や故障の原因となります。
- 入浴剤や洗剤は、その商品の注意文をよく読んでご使用ください。

日頃から注意してください

給気フィルターについて

- 機器前面の給気フィルターは月に1回程度必ず掃除してください。
給気フィルターがほこりなどで目詰まりしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。
- ☞ P27「給気フィルターのお手入れ」
- 必ず給気フィルターを取り付けて機器を使用してください(給気フィルターを取り付けないと使用できません)。

リモコンの取り扱いに注意

- リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
- 子供がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。
故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
故障の原因となります。

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
画像や音声が乱れることがあります。

お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- 機器やリモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。
表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 浴槽はこまめに掃除して清潔にお使いください。

循環口をタオルでふさがない

- 浴槽の循環口(または循環金具)をタオルなどでふさがないでください。
循環不良でお風呂沸かしができません。
- 浴槽内でタオルを使ったり、衣類やベットなどを洗わないでください。
毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。



水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗いよくすすぐと発色しにくくなります。

運転停止時の注意

- 機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。

冬期または長期間使用しないとき

- 冬期は凍結予防をしてください。
- ☞ P23「冬期の凍結による破損予防について」
- 長期間使用しないときは水抜きなど、必要な処置を行ってください。
- ☞ P24「長期間使用しないとき」

使用上のお願い (つづき)

日頃から注意してください (つづき)

電源を切らない

- 長期間ご使用にならない場合や水抜きによる凍結予防を行う場合以外は、電源プラグをコンセントから抜いたり分電盤の専用ブレーカーを落としたりしないでください。
特に冬期は電源を切ると凍結予防ヒータが作動しなくなり、凍結などの故障の原因となることがあります。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

あんしん点検に関するお願い

あんしん点検(有料)について

- 機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。ご使用上支障がない場合でもご使用の年数が機器のフロントカバーに表示してある「設計上の標準使用期間」になりましたら、「あんしん点検」(有料)をおすすめしています。点検を受けない場合は機器の取り替えをおすすめしています。
- 「あんしん点検」は、お客様の任意で受けていただく有料の点検になります。
- 「あんしん点検」は、(一社)日本ガス石油機器工業会が法定点検に準じて定めた点検基準で実施します。
- 「あんしん点検」は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

所有者登録について

- この機器を安心してお使いいただくために、機器およびその所有者の情報登録をお願いしております。同封の所有者票に記載してある以下の①～③のいずれかの方法でご登録をお願いします。
 - ①スマートフォンで登録 ②パソコンで登録 ③所有者票の郵送で登録
- 登録内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容の変更をお願いします。
- 引っ越しなどで登録内容に変更が生じた場合や紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ(株) 保守点検コールセンターまでご連絡ください。
- 所有者登録いただいた情報は、消費生活用製品安全法・個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

設計上の標準使用期間について

- この機器の設計上の標準使用期間は 10 年です。
- 設計上の標準使用期間は、JIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4 ふろがまの標準使用条件」に従って設定しています。(標準使用条件などの詳細は、当社ホームページに記載しています。)
- 設計上の標準使用期間は、保証書にある保証期間とは異なるものですのでご注意ください。
- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境(高温・多湿・海岸近辺(塩害地域)・高地(海拔 1,000m を超える地域)・温泉水・井戸水・地下水使用など)などで使用すると、設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、機器に表示している設計上の標準使用期間が経過する前にあんしん点検を受けることをおすすめします。
- この機器は一般家庭用です。業務用(ホテル・料理店・美容院などで使用)など、多頻度・長時間のご使用は設計上の標準使用期間より早く経年劣化が起きる可能性がありますので、このようなご使用はおやめください。

あんしん点検の期間・あんしん点検の通知について

- この機器は、設計上の標準使用期間(10 年)の終了時期の前後 1 年間で点検相当期間(点検をおすすめする期間)として設定しています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検相当期間(点検をおすすめする期間)の始まる時期にあんしん点検の通知をいたします。

あんしん点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器のあんしん点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
リンナイ(株) 保守点検コールセンター フリーダイヤル: 0120-493110
受付時間/平日 9:00 ~ 18:00 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。
- 点検料金について
点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。
ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。
点検料金に関するご案内 <https://www.rinnai.co.jp/safety/system/>
- あんしん点検は当社社員または当社が認定した委託業者が行います。



点検お知らせ機能(使用期間お知らせ表示)について

- 使用期間が 10 年相当になると、リモコンの表示画面に「88」(使用期間お知らせ表示)が点滅します。
「使用期間お知らせ表示」は故障表示ではないため、そのまま使用することもできますが、経年劣化に起因する製品事故を防止するため、あんしん点検(有料)をおすすめしています。
点検を受けない場合は機器の取り替えをおすすめしています。
表示された場合のリセット方法は、当社ホームページに掲載しています。
<https://www.rinnai.co.jp/safety/system/checksign/>

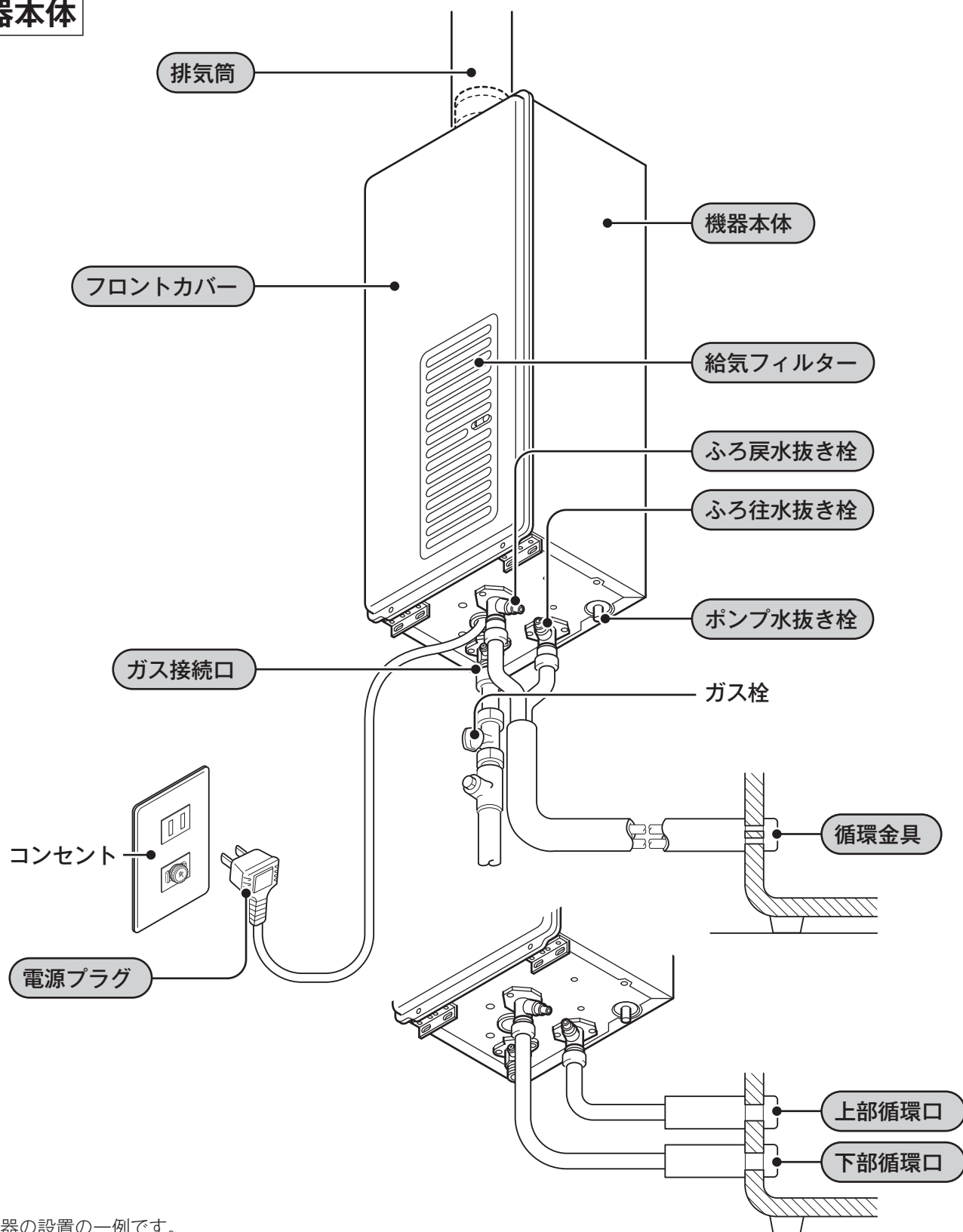


日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、25 ~ 27 ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ(株) お客様センターまでご連絡ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル: 0120-054321

各部のなまえとはたらき

機器本体



図は機器の設置の一例です。
ガス栓・コンセント・配管の形状などは、この図と異なることがあります。

※呼水セット（注水管・呼水チューブ）が付属しています。

リモコン

燃焼ランプ P19~21

おふろを沸かしたり、おいだきをするときに点灯します。

表示部 P19~

沸き上げ保温スイッチやおいだきスイッチを押すとふろ温度が、保温時間スイッチを押すと保温時間が、それぞれ表示されます。

沸き上げ保温 スイッチ／ランプ P19~20・30

おふろを沸かすときに押します。沸き上げ中および保温中にランプが点灯します。

おいだき スイッチ／ランプ P21

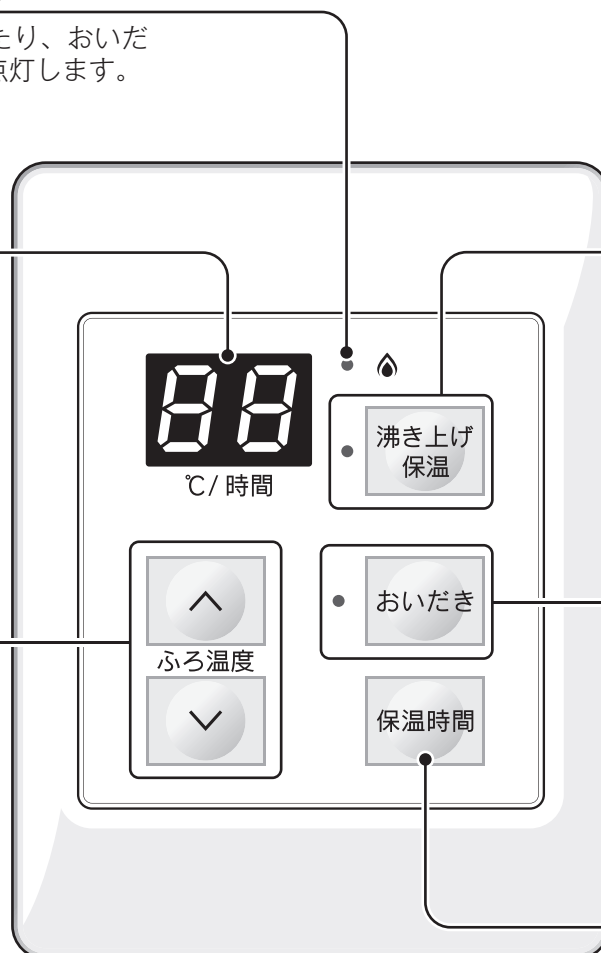
おいだきするときに押します。おいだき中はランプが点灯します。

ふろ温度スイッチ P19~20

おふろを沸かす際、お湯の設定温度を調節します。

保温時間スイッチ P22

保温時間を変更するときに押します。



リモコン操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スwitchの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音やおふろの沸き上げ完了のお知らせ音は、ふろ温度スイッチ 2個を同時に3秒以上押す(「ピッピッ」と受け付け音が鳴ります)ことによって消すこともできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をして(「ピッピッピッ」と受け付け音が鳴ります)ください。

初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

付属の呼水セット（注水管・呼水チューブ）と、500 ミリリットルサイズのペットボトル（汚れがついていないものを使用してください） およびバケツなどの容器を用意してください。

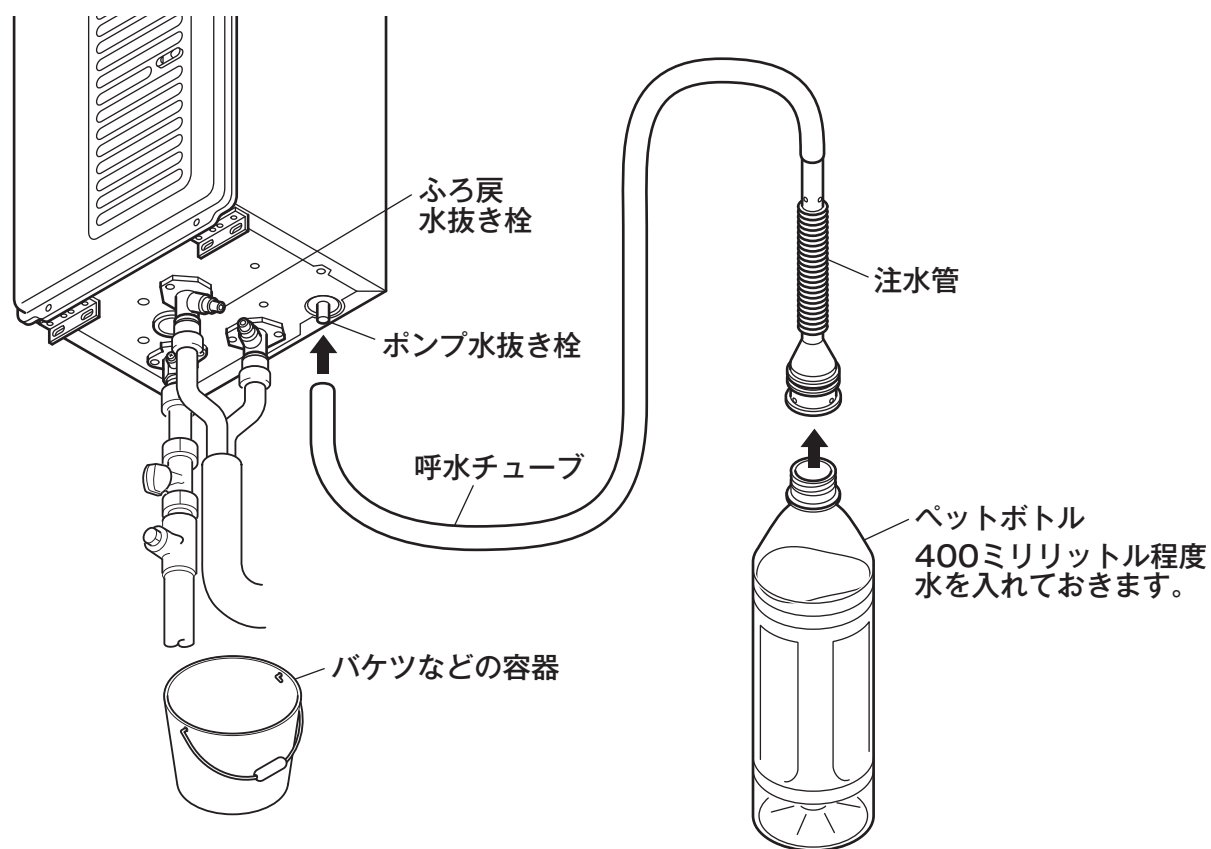
据置台を使用している場合は、最初にそのフロントカバーを外し、最後に元通り確実に固定してください。

取り外しかた・取り付けかたについては…

👉 P27「据置台のフロントカバーについて」

- ① 空のペットボトルに水を 400 ミリリットル程度入れる。
- ② 機器本体下部のふろ戻水抜き栓とポンプ水抜き栓を、1 回転ほどゆるめる。
- ③ 呼水セットおよびペットボトルを図のように接続し、ふろ戻り水抜き栓の下方にバケツなどの容器を置く。

※ 呼び水セットやペットボトルの接続部が容易に外れないか確認してください。



4

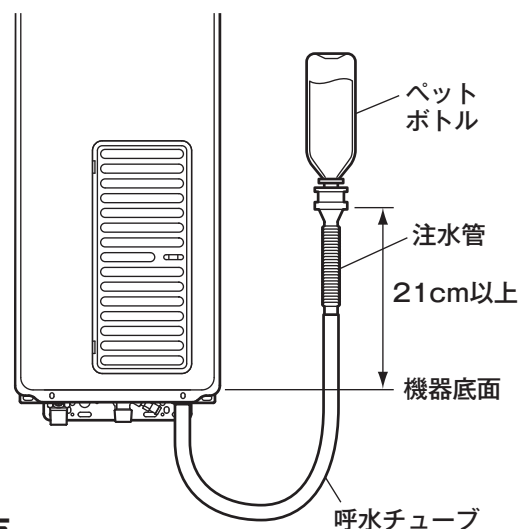
ペットボトルを逆さまにして、上に持ち上げる。

ペットボトルの中の水が機器内に注入されます。

※ 注ぎ口の位置が機器底面より 21cm 以上高くなるようにペットボトルを保持してください。

※ ペットボトル内の水の減り方が遅い場合は、ペットボトルの底に錐などで穴をあけて空気を入れてください。

※ ペットボトルと注水管の接続部から水が漏れることがありますので、あらかじめバケツなどの容器を準備してください。



5

ペットボトルの水がなくなるか、ふろ戻水抜き栓から水が出てくれば、呼び水は完了です。

呼び水完了までに数分かかることがあります。

※ ふろ戻水抜き栓から出た水は、バケツなどの容器で受けてください。

6

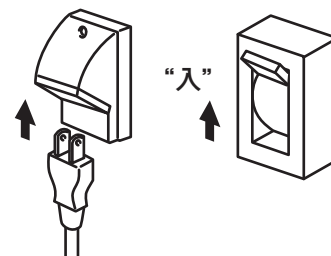
ふろ戻水抜き栓を閉じ、呼水チューブをポンプ水抜き栓から取り外した後、ポンプ水抜き栓も元通り閉じる。

※ 水が漏れていないことを確認してください。

7

電源プラグをコンセントに差し込む（分電盤の専用ブレーカーを「入」にする）。

機器付近の壁・分電盤。



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

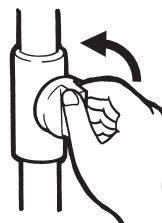
- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



8

ガス栓を全開にする。

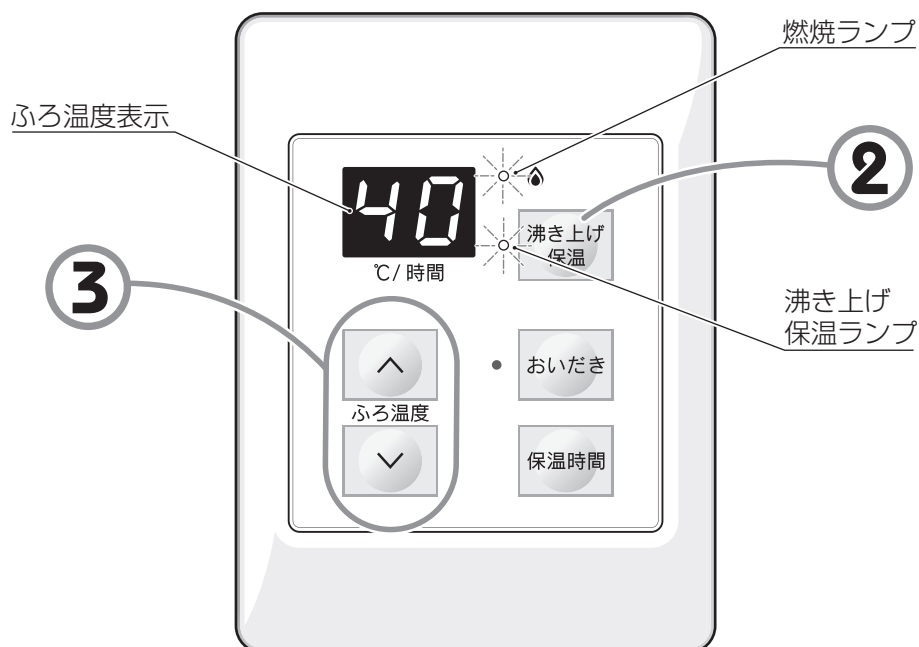
機器の下方。



- 付属の呼水セット（注水管・呼水チューブ）は、保管しておいてください。

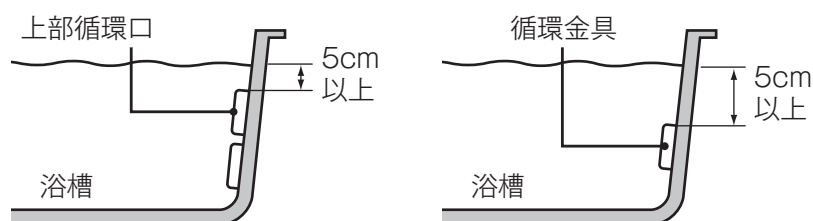
お風呂を沸かす

お好みの温度までお風呂を沸き上げ、一定時間保温します。



1 浴槽にお湯（水）が十分入っていることを確認する。

上部循環口、または循環金具の上端より 5cm 以上上まで水位があることを確認してください。



2 沸き上げ保温 スイッチを押す。

ふろ温度表示および沸き上げ保温ランプが点灯し、燃焼ランプが点灯して、お風呂を沸かし始めます。

3 ふろ設定温度を変更するときは… ふろ温度 スイッチを押す。

ふろ温度 $\wedge$ を押すと設定温度が上がります。ふろ温度 $\vee$ を押すと設定温度が下がります。
必ずふろ温度表示で温度を確認してください。

お願い ● のぼせなどによる浴室内での事故を防ぐため、
41℃以下 10 分以内での入浴を推奨します。

沸き上げ保温運転を途中でやめるときには…

沸き上げ保温スイッチを押してください。沸き上げ保温ランプが消灯します。

おふろが沸き上がると…

お知らせ音が「ピピピピッ」と5回鳴ります。

ふろ設定温度で一定時間保温します。保温が終了すると沸き上げ保温ランプとふろ温度表示が消灯します。

 P22「保温時間を変更する」

入浴するときはやけどに注意



警告

- 入浴時には必ず手でお湯の温度を確認してください。
浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきまぜてから確認してください。
- おいだきのときは循環口や循環金具からあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



ふろ温度のめやす

- ふろ温度 **へ** を押しつづけると45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは一回ずつ押してください。
- 表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。
めやすとしてください。
- 一度設定したふろ設定温度は、変更するまで記憶しています。
- ふろ設定温度は、沸き上げ中だけでなく設定・変更ができます。ふろ温度スイッチを押して操作してください。
ふろ温度スイッチを操作してから約5秒後に、ふろ設定温度表示は確定して消灯します。
- 上記の設定温度は機器出口での温度であり、浴槽のお湯の温度とは異なります。温度の違いは浴槽形状や配管長さなどによって異なるほか、同じ温度のお湯でも季節によって体感温度には差がありますので、あくまでめやすとお考えいただき、必要に応じて設定温度を変更してください。
- のぼせなどによる浴室内での事故を防ぐため、41℃以下10分以内での入浴を推奨します。

ぬるい ←

→ あつい

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 °C

沸き上げ保温について

- 保温中にふろ設定温度を上げた場合には、約1分後においだきが始まります。
- 沸き上げ保温ランプが点灯している間は、25～40分ごと（機器周囲の温度などの条件により異なります）にお湯の温度をチェックして、温度が下がっていれば自動的においだきします。
- 保温中に浴槽の水位が下部循環口（または循環金具）を下回ると、保温ができなくなります。
- 浴槽の残り湯を排出する際には、沸き上げ保温ランプが消灯しているのを確認してから行ってください。
- ふろ設定温度を変えないで、おふろをあつくしたいときは…

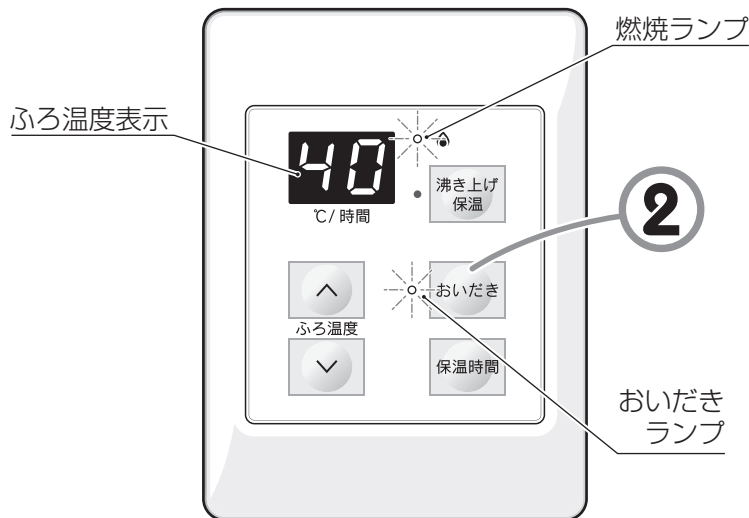
 P21「おふろをあつくする（おいだき）」

上部循環口（または循環金具）の上までお湯が入っていないときに 沸き上げあげ保温スイッチを押すと…

- 表示部に  が点滅することがあります。このままではおふろ沸かしができません。沸き上げ保温スイッチを押して「切」にし、浴槽にお湯（水）を足してから、再度沸き上げ保温スイッチを押してください。

お風呂をあつくる（おいだき）

浴槽のお湯がぬるいときには、おいだきをしてください。



警告

やけどに注意

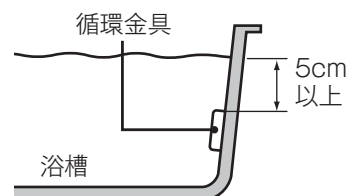
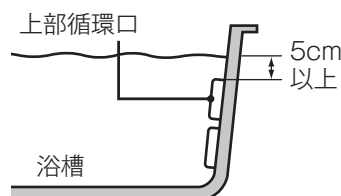
- おいだきのときは循環口や循環金具からあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。
- おいだき運転を何度も繰り返すと、浴槽のお湯の温度が高くなり過ぎることがあります。入浴の際はお湯をかき混ぜ、必ず手でお湯の温度を確認してください。



1

浴槽にお湯（水）が十分入っていることを確認する。

上部循環口、または循環金具の上端より5cm以上上まで水位があることを確認してください。



2

おいだき スイッチを押す。

ふろ温度表示およびおいだきランプが点灯し、燃烧ランプが点灯しておいだきを始めます。

浴槽のお湯の温度が低いとき（ふろ設定温度マイナス1℃以下）には、ふろ設定温度までおいだきします。

浴槽のお湯の温度がふろ設定温度に近いとき（ふろ設定温度マイナス1℃より高いとき）には約3分間おいだきします。

おいだき運転は自動的に停止し、おいだきランプとふろ温度表示が消灯します。

おいだき運転を途中でやめるときには…

おいだきスイッチを押してください。

おいだきランプとふろ温度表示が消灯します。

お願い

- のぼせなどによる浴室内での事故を防ぐため、41℃以下10分以内での入浴を推奨します。

おいだき運転について

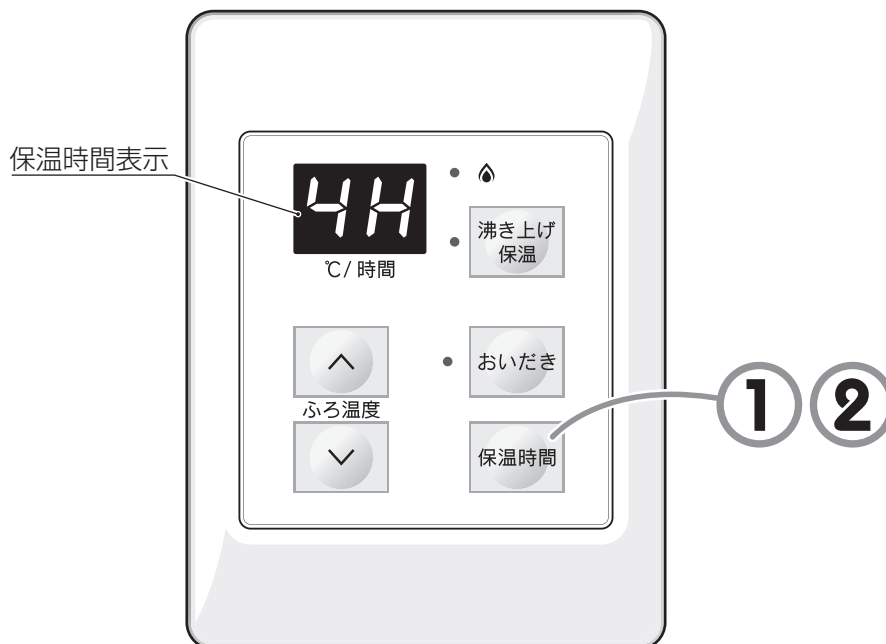
- おいだきスイッチを押した後、ふろ設定温度を変えたときは、ふろ設定温度までのおいだきとなります。
 - 保温中でもおいだき運転ができます。おいだき運転終了後25～40分（機器周囲の温度などの条件により異なります）たつと、再びふろ設定温度での保温に戻ります。
 - 浴槽のお湯の温度が高くても、おいだきスイッチを押すと約3分おいだきし、その後停止します。おいだき運転を何度も繰り返すと、浴槽のお湯の温度が上がりすぎてしまう（最高50℃）ことがあります。
- ※ 浴槽のお湯の温度が50℃になると、おいだきスイッチを押してもおいだきしません。

上部循環口（または循環金具）の上までお湯が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

- 表示部に「E3」が点滅することがあります。このままではおいだきできません。おいだきスイッチを押して「切」にし、浴槽にお湯（水）を足してから再度おいだきスイッチを押してください。

保温時間を変更する

沸き上げ保温スイッチでおふろを沸かした際の、保温時間を変更することができます。
保温時間は、いつでも変更することができます。
工場出荷時の設定は 4 時間です。



1 保温時間 スイッチを押す。

表示部に保温時間表示が点灯します。

2 保温時間 スイッチを押して、保温時間を変更する。

保温時間スイッチを押すごとに、下記のように保温時間を変更できます。

操作後約 5 秒経過すると、保温時間が確定して保温時間表示が消灯します（沸き上げ保温中、またはおいだき中のときには、ふろ温度表示に戻ります）。



保温時間を確認したいとき…

- 一度、保温スイッチを押すと、表示部に現在の保温時間が表示されます。保温時間を変更したくない場合は、約 5 秒間そのままにして保温時間表示を消灯させてください。

保温時間について

- 一度設定した保温時間は、変更するまで記憶しています。
- 保温中に保温時間を変更した場合は、変更した時点から新しく設定した保温時間だけ保温します。

冬期の凍結による破損予防について

暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

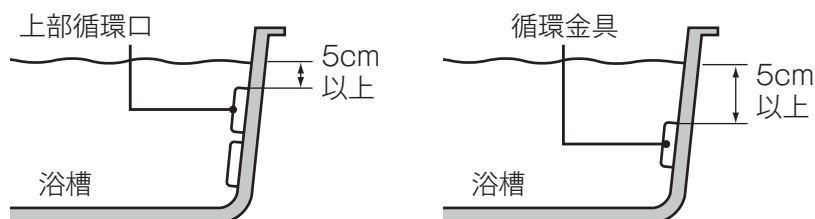
⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を予防するために次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く(−15℃以下)になったり、そうでなくても風のあるときには、「対策－1」では凍結予防ができなくなります。そのような場合には「対策－2」を行ってください。
- 冬期に長期間機器を使用しないときは必ず「対策－2」を行ってください。
- 凍結による故障の修理は保証期間内でも有料です。

対策－1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

この機器には、外気温が下がると自動的にポンプを保温する凍結予防ヒータと自動ポンプ運転装置が組み込まれています。

- ❶ 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認する。
抜けていると作動しませんので注意してください。
- ❷ 浴槽に水を張っておく。
水位が、上部循環口(または循環金具)上端から上に5cm以上あることを確認してください。



対策－2 水抜きによる方法

24ページ「長期間使用しないとき」の❶～❸を行ってください。

※ 水抜きをした場合、次に機器を使用するときは、24ページの「水抜きした機器を、次に使うとき」を参照してください。

凍結したときの処置

凍結すると機器は使用できません。凍結した状態で使用すると機器内部の水の通路が破裂するなどして機器が破損したり、大きな音がするなどして思わぬ事故の原因となります。凍結したら下記のように処置してください。

- ❶ ガス栓を閉じる。
- ❷ 解凍するまで待つか、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

※ 解凍しても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。

階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客様の負担となります。水漏れなど異常に気付いたときは…

🔧 P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

長期間使用しないとき

長期間ご使用にならない場合は、「水抜き」を行っておいてください。

※ 機器の使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※ 据置台を使用している場合は、そのフロントカバーをあらかじめ取り外してください。

取り外しかたについては…

 P27「据置台のフロントカバーについて」

❶ ガス栓 ❶ を閉じる。

❷ 浴槽の排水栓を抜いて、排水する。

❸ おいだしスイッチを押して「入」にする。

浴槽の循環金具（または上部循環口）から水（お湯）が出てくることを確認してください。

※ 浴槽が機器本体より高い位置にある（1階に機器本体・2階に浴槽を設置、など）場合は、ふろ往水抜き栓 ❸ を開けてから、おいだしスイッチを押して（「入」にする）、ふろ往水抜き栓 ❸ から水（お湯）が出てくることを確認してください。

❹ 排水が止まったら再度おいだしスイッチを押す。

※ すぐに排水が止まった場合でも、最初においだしスイッチを押してから約 1 分はそのままにしておいてください。

※ 排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが異常ではありません。

❺ 電源プラグをコンセントから抜く（分電盤の専用ブレーカーを「切」にする）。

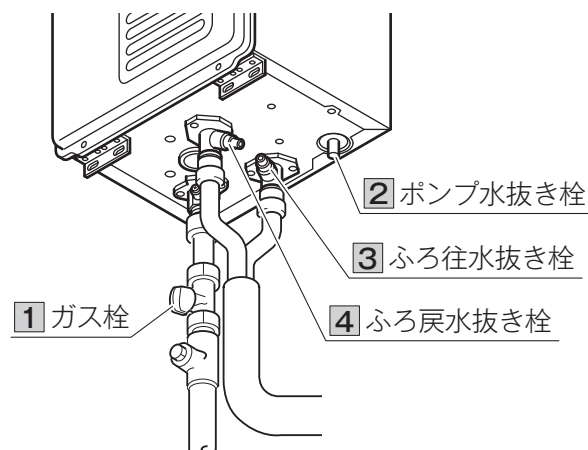
❻ 機器下部に、水抜き栓 ❷・❸・❹ からの排水を受けるための容器を用意する。

※ 約 1 リットル排水されます。

❼ ポンプ水抜き栓 ❷・ふろ往水抜き栓 ❸・ふろ戻水抜き栓 ❹ を開けて、排水を容器で受ける。

❽ 排水が終わったら水抜き栓 ❷・❸・❹ を閉める。

お願い 水抜き栓は工具で締め付けしないでください。
破損のおそれがあります。



以上の操作で機器内の水が排出されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

※ 据置台を使用している場合は、水抜き作業が終了したら据置台のフロントカバーを元通り確実に固定してください。

取り付けかたについては…

 P27「据置台のフロントカバーについて」

水抜きをした機器を、次に使うとき

❶ ポンプ水抜き栓 ❷・ふろ往水抜き栓 ❸・ふろ戻水抜き栓 ❹ が閉まっていることを確認する。

❷ 17～18 ページの「初めて使うとき」に従う。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、お客様ご自身で点検とお手入れを定期的に行ってください。
機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。
お手入れの際はけが予防のため、手袋などで手を保護してください。

日常の点検

機器周辺の状態

- ☐ 機器のまわりおよび排気筒、排気筒トップのそばに燃えやすい物はありませんか？
- ☐ 排気筒が外れていたり、排気筒トップをなにかがふさいでいませんか？詳しくは…
 -  P4「浴室内に設置しない・排気筒の点検必要」
 -  P5「引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁」
 -  P6「可燃物に注意」
- ☐ 据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていますか？
 -  P27「据置台のフロントカバーについて」

機器の状態

- ☐ 機器および配管から水漏れはありませんか？
- ☐ 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- ☐ 運転中に機器から異常燃焼の音（点火時や使用時にゴーと音がする）
や他の異常音は聞こえますか？
- ☐ 機器の外観に異常は見られませんか？
- ☐ 万一異常を感じたときは…
 -  P3「ガス漏れ時の処置」
 -  P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては当社お客様センターにお問い合わせください。

お願い

定期整備のすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部等は年1回程度の定期整備をおすすめします。このとき、見えないところにある排気筒の外れ、詰まりなどの点検も依頼してください。
- ※ 定期整備を受ける先が不明の場合や、整備費用などについてはお買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。
- 万が一使用中に異常音がする、排気に不快な臭いが混ざっている、排気が目にしみるなどの異常に気づいたときは…
 -  P4「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

日常のお手入れ

機器とリモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませたやわらかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたり傷が付きます。

リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

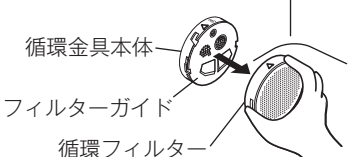
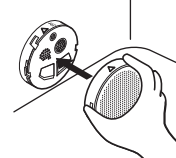
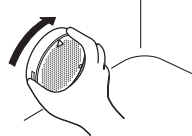
👉 P12「お手入れの際の注意」

循環フィルターのお手入れ

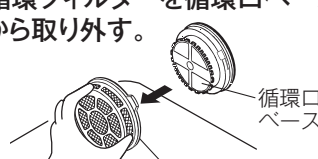
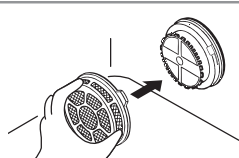
- 定期的（月 2～4 回）に掃除してください。

循環フィルターのお手入れの際は、金属などの固いブラシは使わないでください。

■ 浴槽に取り付けられている循環部品が「循環金具」（部品が 1 個のみ）の場合

① 循環フィルターを左に回す。 	② 手前に引いて循環金具本体から取り外す。 	③ 循環フィルター全体をブラシなどで掃除する。 
④ フィルターガイドをブラシなどで掃除する。小さな穴にごみなどが詰まっていたら取り除く。 ごみなどが詰まっていると湯の循環が悪くなり、お湯の循環不良の原因となります。 	⑤ ▼マークを合わせてはめる。 	⑥ 差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。 

■ 浴槽に取り付けられている循環部品が「循環口」（部品が上下 2 個）の場合

① 下部循環フィルターを左に回す。 	② 循環フィルターを循環口ベースから取り外す。 	③ 循環フィルター全体をブラシなどで掃除する。 
④ 循環口ベースの凹部に、循環フィルターの凸部を合わせて差し込む。 	⑤ 差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。 	

お願い

循環フィルター・フィルターガイドのお手入れの後は…

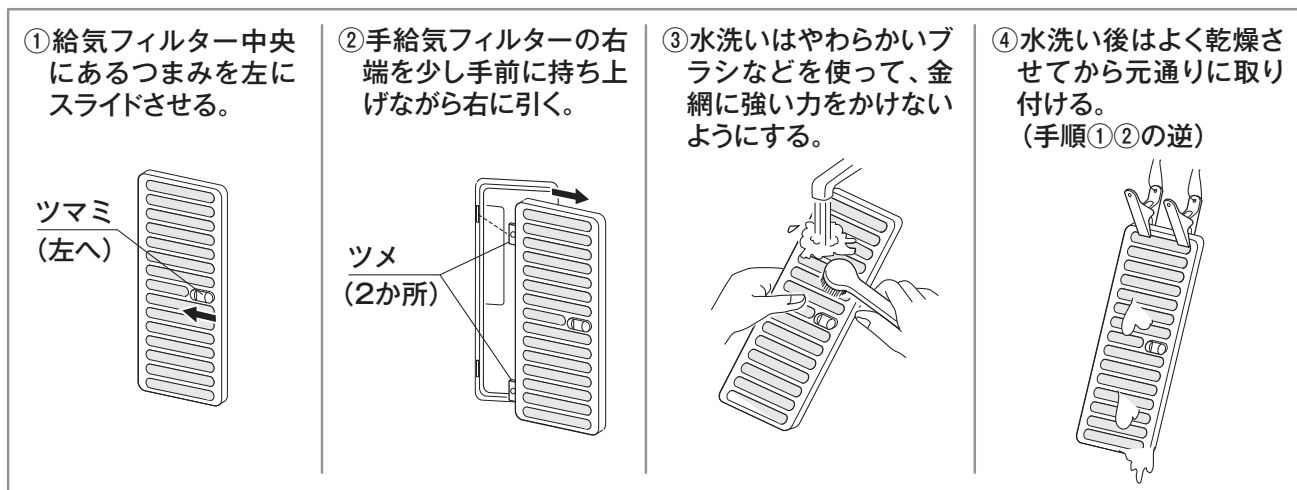
- 循環フィルターは元通り確実に取り付けてください。フィルターが外れていたり、取り付けかたが不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は、保証期間内でも有料です。

日常の点検とお手入れ (つづき)

給気フィルターのお手入れ

- 機器前面の給気フィルターは月に 1 回程度必ず掃除してください。

給気フィルター表面のほこりやごみを掃除機で吸い取ってください。変形・破損の原因となりますので、たたくほこりを落とすことはおやめください。汚れがひどい場合は給気フィルターを取り外して水洗いをしてください。掃除をしないと機器の寿命が短くなります。



お願い

- 給気フィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯をかけたりしないでください。
- 故障の原因となりますのでぬれた給気フィルターを取り付けて使用しないでください。



据置台のフロントカバーについて

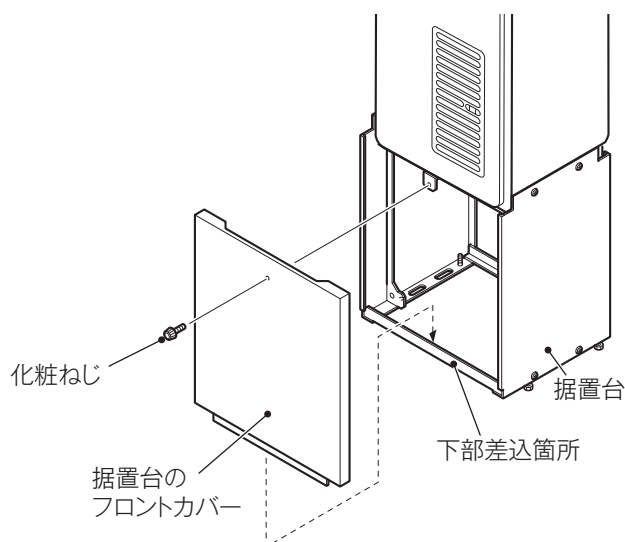
■ フロントカバーの外しかた

- ① 化粧ねじ 1 本をゆるめ、フロントカバーより取り外す。
- ② フロントカバーを上方に持ち上げて、取り外す。

■ フロントカバーの取り付けかた

- ① フロントカバーの下部差込箇所を、据置台の下部差込箇所に差し込む。
- ② 化粧ねじ 1 本を取り付け、しっかりと締めて固定する。

※ 下部差込箇所が外れていないことを確認し、化粧ねじをしっかりと締めて、確実にフロントカバーを固定してください。



※ 上図は一例です。実際の据置台は、形状が上図とは異なることがあります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

温 度		
こんなとき	ここをお調べください	参照
おふろ沸かしをしても浴槽のお湯が設定した温度にならない	おふろ沸かし中にふろ設定温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	
	ふろ設定温度は適切ですか？	19・20 ページ

おふろ沸かし		
こんなとき	ここをお調べください	参照
おふろ沸かしを始めると、にごったお湯が出る	おいだき配管内に残り湯があった場合には、次のおふろ沸かしを始めた直後、配管内の残り湯が少し混入します。特に入浴剤をご使用の場合、にごりが目立つことがあります	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の上部循環口（または循環金具）の上端より 5cm 以上お湯または、水が入っていますか？	19・21 ページ
	浴槽の下部循環口（または循環金具）のフィルターにごみや髪の毛が詰まっていますか？	26 ページ
浴槽の循環口（または循環金具）から「ポコ・ポコ」と空気の出る音がある	おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、浴槽のお湯のかくはんのためポンプがしばらく回ります。	
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。	

リモコン		
こんなとき	ここをお調べください	参照
スイッチを押しても表示部に何も表示されない、ランプも点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか（分電盤の専用ブレーカーが「入」になっていますか）？	18 ページ
	停電していませんか？	
	一度、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作してください。	
リモコンの表示部に2桁の数字が点滅している	機器に何らかの異常が生じるとリモコンの表示部に下図のような 2 桁の数字が点滅します。数字によって対処方法が異なりますので、30 ページの内容に従ってください。 表示部 浴室リモコン 	30 ページ

故障かな？と思ったら（つづき）

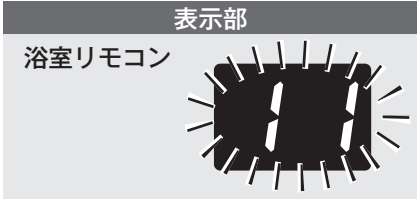
その他

こんなとき	ここをお調べください	参照
使用中に失火した	ガス栓が全開になっていますか？	18 ページ
	給気フィルターがほこりや油などで目詰まりしていませんか？	27 ページ
	レンジフードや換気扇を回した状態で使用したり、ストーブなどの長時間使用で不完全燃焼すると自動的に消火します。レンジフードや換気扇を「切」にし、家屋の給気口を確保して使用してください。	4・9 ページ
	ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？	
	LP ガスの場合、ガスがなくなっていないですか？	
排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が小さな水滴に変わり、白い湯気に見えますが、故障ではありません。	
お風呂を使用していないのに浴槽の循環金具からお湯が出る	機器内の水が膨張して出てくることがありますが、異常ではありません。	
おいだき停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、おいだき停止後しばらくファンが回転しています。	
水が青く見える 浴槽が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	
ポンプの回転音がする	おいだき終了後、お湯を混ぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	
	気温が下がると、凍結予防のためポンプで浴槽の水を循環させます。	
使用中に機器から振動する ような大きな音がする	部屋の窓（給気口・小窓など）を開けないで他の燃焼機器（ストーブやファンヒーターなど）を使用していませんか？ 他の燃焼機器（ストーブやファンヒーターなど）を使用して室内の酸素濃度が低下すると、機器が正常に燃焼しなくなり、振動するような音（「ボーボー、ブルブル」など）が発生することがあります。 このようなときは、部屋の窓（換気口や小窓など）を開けてください。	
初めて使用するときに、 においがする	初めてお使いになるときは、機器からにおいがすることがありますが異常ではありません。数回のご使用でにおいはなくなります。	

※ 以上のことをお調べのうえ、くりかえし異常のあるときは使用を中止してお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。

故障表示

リモコンの表示部に故障表示が点滅する



以下の故障表示が点滅した場合は、表中の「処置」を試してみてください。

故障表示	原因	処置
02	お風呂沸かしやおいだきが90分以上継続した。	浴槽が大きい場合や水温が低い場合、90分経過してもお風呂が設定温度まで沸き上がらないことがあります。沸き上げ保温スイッチを押して故障表示を解除し、再使用してください。
05	給気フィルターが外れている、または詰まっている。	給気フィルターを掃除してから、元の位置に取り付けてください。 👉 P27「給気フィルターのお手入れ」
11 12	ガスが止まっている。 機器のガス栓が閉まっている。	ガスが止まっていないか確認してください。 機器のガス栓が全開になっているかを確認してください。 👉 P18「初めて使うとき」
13	機器内の CO センサー が作動した。 機器の排気の異常。	室内の一酸化炭素濃度が高い状態で一定時間機器を使用すると、安全のため自動停止します。いったん使用を止めて換気扇を回すか窓を開けて十分に換気を行ってから再使用してください。 排気筒トップに「異物が侵入」「密着して物が置かれている」「シートで覆われている」など、機器の排気の障害になる物がないかを確認して撤去してください。
16	浴槽内のお湯の温度が50℃以上になっています。	浴槽に水を入れるなどして、お湯の温度を下げてください。
38	機器内の CO センサー の寿命が近付いた。	しばらくは使用できますが、CO センサー の寿命に達すると使用できなくなりますので、お早めにお買い上げの販売店または当社お客様センターへご連絡ください。CO センサー の交換(有料)や機器の点検(有料)または買い替えもおすすめします。
63	浴槽にお湯がない(お湯が少ない)。 循環口(または循環金具)のフィルターが詰まっている	浴槽の排水栓がしっかり閉まっているかを確認し、上部循環口(または循環金具)上端より5cm 以上お湯がある状態でお風呂沸かしやおいだきをしてください。 循環口(または循環金具)のフィルターを掃除し、元通りに取り付けてください。 👉 P26「循環フィルターのお手入れ」
88	機器の点検時期になった。	機器のあんしん点検(有料)または買い替えをおすすめします。点検の依頼はリンナイ(株)保守点検コールセンターへご連絡ください。なお、この表示は当社ホームページ(14ページ参照)に記載の方法でリセットできます。

上記以外の故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1

ガス栓が十分に開けてあるかを確認する。



2

リモコンの沸き上げ保温スイッチを押して、故障表示を解除する。



3

この取扱説明書の各項目をご確認の上、再び使用してみる。

上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示の数字もお知らせください。

アフターサービスについて

修理を依頼される前に

- まず 28・29 ページの「故障かな？と思ったら」と 30 ページの「故障表示」をご確認ください。確認の上それでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いて（分電盤の専用ブレーカーを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。
- 修理をお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 - 1 製品名（ガスふろがま）・ガスの種類（5 ページ参照）
 - 2 品名（RF-111SWF(A)）
 - 3 故障または異常の内容（できるだけ詳しく…30 ページ参照）
 - 4 ご住所・お名前・電話番号・道順
 - 5 訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類および LP ガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 裏表紙が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします（詳細は保証書をご覧ください）。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後 7 年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社お客様センターにご連絡ください。

お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依頼する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

交換部品・別売品などのお求めは

- 当社のインターネット販売サイト Rinnai Style（リンナイススタイル）では、交換部品や別売品・お手入れ品などを幅広く取り扱っております。交換部品はお客様自身でお取り替えできる部品が対象です。
- なお、取扱説明書を紛失した際も下記サイトからお買い求めいただけます。

Rinnai Style

当社製品の交換部品・お手入れ品などをインターネット販売サイトよりご注文いただけます。
<https://www.rinnai-style.jp/>

主な仕様

仕様表

分類名称		ガスふろがま
品名		RF-111SWF(A)
型式名		RF-111SWF
外形寸法		幅 250 × 奥行 200 × 高さ 610 (mm)
製品質量		14.0kg (本体のみ)
設置方式		屋内壁掛設置型
点火方式		AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)
接続口	ガス	15A (R1/2)
	ふろ (往・戻)	15A (G1/2B)
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力	128W/149W (50/60Hz) 待機時 2.1W、凍結予防ヒータ作動時 10.0W
電源コード長さ		2m
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置・ファン回転検出装置・凍結予防装置・過電流防止装置・漏電安全装置・空だき防止装置・一酸化炭素濃度検出装置

●本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

能力表

使用ガス (使用ガスグループ)	ガス消費量 kW (kcal/h)	沸き上がり時間 (min) ※
13A	13.4 (11,520)	約 30
12A	12.5 (10,730)	約 32
LPG	13.4 (0.96kg/h)	約 30

※ 浴槽の 180L の水を、水温 15℃から水温 40℃にする時間。

●上記は JIS に規定する標準ガス・標準圧力での値です。

MEMO

ガスふろがま 保証書

品名

RF-111SWF(A)

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間はご購入の日から1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、ご購入の販売店に修理をご依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様センターにご相談ください。
リンナイ(株) お客様センター フリーダイヤル：0120-054321
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入の販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、ご購入の販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
 - (ニ) 火災・凍結・水害・地震・落雷・ばい煙・降灰・酸性雨・異常気象その他の天災地変や公害・塩害・ほこり・腐食性の有害ガス・異常電磁波・異常電圧・異常周波数による故障および損傷。
 - (ホ) 建築躯体の変形等、機器本体以外に起因する不具合、塗装の色あせ等の経年劣化またはご使用に伴う摩耗等によって生じる外観上の現象。
 - (ヘ) 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ト) 本書の提示がない場合。
(チ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
(リ) 指定外の燃料、使用電源(電圧)の使用による故障および損傷。
(ク) 温泉水・井戸水・地下水を給水したことによる不具合。
(ル) ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
(レ) 水道管の錆びなど、異物の流入による故障および損傷。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ご購入の販売店または当社お客様センターにお問合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは31ページをご覧ください。

ご購入の日および販売店名

お客様	ご芳名	販売店	店名	取扱者印
	ご住所		住所	
お買い上げ日		年 月 日		電話番号

修理記録

この機器の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

お客様へ

この保証書をお受取りになるときにご購入の日、販売店名、取扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表 052-361-8211

故障・修理・製品についてのお問い合わせ

■インターネットの場合

修理のお申し込み

お問い合わせ・サポート



■お電話の場合(お客様センター)

修理の受付：365日24時間
お問い合わせ：平日9:00~18:00 土日祝9:00~17:00
※年末年始は除く

フリーダイヤル **0120-054321**
携帯電話からは下記におかけください。(通話料が発生します。)
ナビダイヤル **0570-550258**

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせ

保守点検コールセンター **0120-493110**

受付時間 平日9:00~18:00
※土日祝など当社指定休日を除く

KGU006-0815(00) 2022-07 ©



060 00012 05418 7